平成 15 年度 卒業論文・修士論文合同公開発表会

大学の最先端の化学をすべての人に公開します。

主催: 熊本大学

開催: 熊本大学工学部物質生命化学科

熊本大学自然科学研究科 物質科学専攻(工学化学系)



(昨年度の発表風景)

参加費:無料(参加受付をお願いいたします)

期日: 平成 16 年 2 月 28 日(土曜日)

午前9時~午後5時頃まで

場所: 熊本大学 黒髪南キャンパス

熊本市黒髪 2-39-1 電話 096-342-3654



交通機関

※市営バス・産交バスをご利用ください。

【JR 熊本駅から】

- ・市営バス第1環状線(渡鹿経由)「子飼橋」下車徒歩10分
- ・産交バス大津方面行き「熊本大学前」下車 【JR 上熊本駅から】
- ・市営バス第1環状線(京町本丁経由)「子飼橋」下車徒歩10分 【熊本空港から】
- ・空港リムジンバス熊本駅行き「通町筋」下車、
- ・「水道町」から市営バス立田口線・楠線または産交バス大津・ 武蔵ヶ丘方面行き「熊本大学前」下車

【交通センターから】

- ・市営バス立田口線・楠線「熊本大学前」下車
- ・産交バス大津・武蔵ヶ丘方面行き「熊本大学前」下車

※自家用車も駐車可能です。

一昨年度から、熊本大学 工学部 物質生命化学科では、高等学校や企業、地域社会に対して、卒業論文・修士論文の発表会を公開しています。このような形で研究成果を発表することで、以下のような効果を期待しています。

1. 研究のシーズの開発

大学での研究内容を企業に公開することによって、大学と 企業との間での共同研究や企業化のきっかけとなること を期待しています。なお、すでに企業との共同研究に関係 するテーマについては、非公開として取り扱い、外部に漏 れないように対処しています。

2. 若者の科学技術への関心の増加

高校生に対して、大学での研究活動をより身近な、学生の発表として示すことで、若者の科学技術に対する興味を育てて、科学技術に携わる意欲の増加を期待します。

3. 企業に対する人材のアピール

企業に対して学生の発表を公開することで、本学科の学生のアクティビティをアピールし、企業人と学生の間で直接に討論することで、お互いに面識を得る機会を与えることが期待されます。

4. 地域社会との提携

閉鎖的といわれている大学の研究を、学生の発表会という 形で地域社会に公開することで、大学の現状を一般の方に 知っていただき、また、発表する学生の父兄に大学教育の 成果を理解してもらうことを期待します。

5. 大学生のアカウンタビリティに対する自覚の育成

現在、社会に研究成果を公開しなければならないという、 アカウンタビリティという考え方が広がりつつあります。 学生に、専門家でない一般の人に説明する機会を与えることにより、社会の中での研究の位置づけについて自覚させる重要な場となることが期待されます。

※問い合わせ先※

〒860-8555 熊本市黒髪 2-39-1

熊本大学工学部物質生命化学科

合同発表会事務局:城 昭典·栗原清二

電話:096-342-3678

E-mail: kurihara@kumamoto-u.ac.jp ホームページ (プログラム等公開予定)

http://www.chem.kumamoto-u.ac.jp/index-J.html